

# SIMCO通信

令和4年7月15日 第136号発行  
(担当 営業G 渡邊 神谷)

例年になく速さで梅雨明けを迎え、我々熱処理メーカーには厳しい季節がやってきました。一時は終息に向かったと思われたコロナウイルスも、さらに感染力の強い新種の株が猛威を振るい、予断を許さない状況です。感染対策と熱中症対策を行いながらの生産活動はなかなか大変ですが、引き続き健康に留意し、怪我無く今夏を乗り越えていきましょう。

## 60期 第一回戦略会議

7月吉日、弊社では全社員参加の、「60期 第一回戦略会議」が行われます。

この会議は、会社の方針を受けて、各グループが期初に立案した目標に対し、どのように進捗しているかをリーダーが発表し、全社員で共通認識として理解を深めるものです。また、今年度は中期経営計画(3か年)の最終年度でもありますので、そちらの進捗も合わせて確認をします。



幸いなことに生産活動は順調に推移しており、各グループで多少の差異はあるものの計画通りに進んでおります。また、各業界、今後の見通しも今の時点ではまずまずとお話を頂いております。弊社としましては引き続き、事故・怪我などに留意し、安全第一で日々の生産活動に取り組み、ご愛顧いただいているお客様へご迷惑をかけることが無いように全従業員一丸となって進んでまいります。

## 夏の風物詩



皆さんは夏の風物詩といえば何を思い浮かべますでしょうか。海水浴・夏祭り・ビアガーデン等々、人それぞれいろいろな思い出があると思います。

私は夏といえば花火大会が一番好きです。実家が柏市にあり、子供のころは毎年手賀沼の花火大会を見に行っていました。コロナ禍になり、そういった人の集まるイベントも中止や縮小が続いています。気になって調べてみましたが、手賀沼の花火大会は今年も中止のようです。

まだまだ先の見えない状況が続いていますが、気持ちだけは明るく、来年こそはと願いながら日々の生活を送っていきましょう。

## 安全運転

### ※交通事故と企業の責任

通勤の手段として自動車・バイク(スクーター)・自転車・徒歩や、公共交通機関を利用されていると思います。車両の通勤では、各自で任意保険に加入されていると思いますが、「自動車保険の加入率は74%」損害保険料率算出機構の「2017年度自動車保険の概況」によると、任意保険の対人賠償・対物賠償の未加入率は全国で26%、自動車共済も加味しても自動車保険の割合は12%になります。2017年3月末の自動車保有車両台数は8,126万台約1,000万台もの無保険自動車が存在している事になります。



事故が起きてしまった時、相手が無保険自動車かも知れないと想定した場合、無保険自動車特約に加入するの一つの方法です。

会社の通勤に使用する車両に任意保険の加入は必須条件ですが、過去にある事故が発生した案件を紹介します。

2012年4月、会社の軽ワゴン車を運転していた男性が暴走事故を起こし、運転者を含む8人が死亡、12人が重軽傷を負った。事故の原因は運転者の持病のてんか発作とされた。この事故の民事裁判で、会社の使用者責任が認定され、家族と会社に約5千万円の損害賠償が命じられた。2016年、会社は事故後の信用低下などから経営が悪化し破産した。

私たちも運転の仕方によっては、いつ加害者になってしまうか分かりません。会社を休めば会社の仲間に迷惑を掛け、場合によっては上司が被害者側へ謝罪に行く事もあるかもしれません。通勤時の事故の場合、会社で車両通勤を認めているが任意保険の満了日が過ぎ未加入で事故を起こしてしまったら、場合によって会社が被害者側に補償しなければならない時がある。最悪の場合、上記の事例の状況に陥り会社が倒産してしまう事もあります。

一人ひとりが、安全運転を心掛け、家族や仲間に迷惑をかけない運転操作(マナー)を守りましょう。

## 急ぎの心理



「急ぎ」の為にスピードをだしたり、一時停止を怠る事で、事故の危険に遭遇する確率が上がります。

- ① 強引に右折・・・対向車が続く交差点で、右折待ちでイライラし少し切れ目ができたので、強引に右折したら対向車の死角にいた横断歩道の歩行者や自転車と衝突。
- ② 抜け道に入らない・・・混んでいる幹線道路を避けて抜け道(生活道路)に入ると危険。抜け道では、スピードの出し過ぎや一時停止を怠りがち。「急がば回れ」と気持ちを切り替え、抜け道に入らない事です。

### ○編集後記○

7月に入り気温がぐんぐん上がり、体の疲れが残ってしまう今日この頃。最近では、なるべく早めに睡眠をとる様にし、食事もしっかり摂るようにしているのでもしかしたら、そのせいで睡魔に襲われているかもしれません。(笑)

皆さんも健康管理をしっかり行い、今年も暑い夏を乗り越えて行きましょう。

ps これから学校が夏休みに入りますので、事故を起こさないように安全運転を心掛けましょう。  
(裏面担当 営業 神谷)